

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 05-268033

(43)Date of publication of application : 15.10.1993

(51)Int.Cl. 606F 15/21

(21)Application number : 04-063230 (71)Applicant : FUJISAKI MASAO

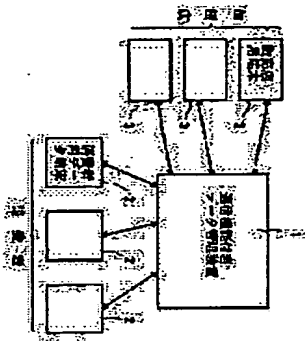
(22)Date of filing : 19.03.1992 (72)Inventor : FUJISAKI MASAO

(54) SALES SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide a simple and inexpensive sales system which can facilitate the ordering in such convenient places like the front of a station, etc.

CONSTITUTION: A store terminal 3 is provided at each group store. A multifunction telephone type consumer terminal 2 is provided at a place where the consumers can have the accesses and contains a means which specifies the consumers. Then a data controller 1 containing a communication function controls the data after identifying the orders of commodities received from the terminal 2 for each consumer and store and also outputs the orders of commodities to the corresponding stores with the commands given from each terminal 3. Thus the consumers can order and purchase the commodities through the terminals 2 set in such convenient places like the front of a station, etc., where the consumers can have the accesses without going to the stores.



(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平 5 - 2 6 6 0 3 3

(43) 公開日 平成5年(1993)10月15日

(51) Int. Cl. 6 06 F 15/21

識別記号 庁内整理番号

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数 1

(全 5 頁)

(21) 出願番号 特願平4-63230

(71) 出願人 591018992 藤崎 正明

(22) 出願日 平成4年(1992)3月19日

(72) 発明者 藤崎 正明 大阪府大阪市福島区福島7丁目5番4号 株式会社ジェーエスケー内

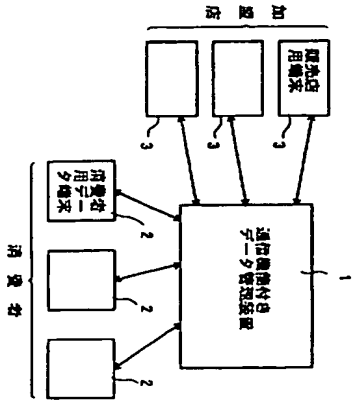
(74) 代理人 井理士 石原 勝 株式会社ジェーエスケー内 大阪府大阪市福島区福島7丁目5番4号 株式会社ジェーエスケー内

(54) 【発明の名称】 販売システム

(57) 【要約】

【目的】 駅前などの便利な場所で簡単に注文できる簡便で安価な販売システムを提供する。

【構成】 販売店グループの各販売店に配設された販売店用端末3と、消費者がアクセス可能な場所に配設されるときにも消費者を特定するための手段を備えた多機能電話型の消費者用データ端末2と、消費者用データ端末からの商品注文を各消費者毎及び販売店毎に識別してデータ管理するとともに各販売店用端末からの指令によって当該販売店に対する商品注文を出力する通信機能付きデータ管理装置1とを備えており、消費者は販売店に足を運ぶことなく駅前などのアクセスの容易な場所に配設された多機能電話型の消費者用データ端末から商品注文して買い物する。



BEST AVAILABLE COPY

【特許請求の範囲】
 【請求項1】 販売店グループの各販売店に配設された販売店用端末と、消費者がアクセス可能な場所に配設されるときにも消費者を特定するための手段を備えた多機能電話型の消費者用データ端末と、消費者用データ端末からの商品注文を各消費者毎及び販売店毎に識別してデータ管理するとともに各販売店用端末からの指令によって当該販売店に対する商品注文を出力する通信機能付きデータ管理装置とを備えたことを特徴とする販売システム。

データ管理装置は、販売店グループの各販売店に配設された販売店用端末と、消費者がアクセス可能な場所に配設されるときにも消費者を特定するための手段を備えた多機能電話型の消費者用データ端末と、消費者用データ端末からの商品注文を各消費者毎及び販売店毎に識別してデータ管理するとともに各販売店用端末からの指令によって当該販売店に対する商品注文を出力する通信機能付きデータ管理装置とを備えたことを特徴とする。

【発明の詳細な説明】
 【0001】
 【産業上の利用分野】 本発明はオンライン接続可能な多機能電話型データ端末を用いた販売システムに関するものである。

【作用】 本発明の上記構成によれば、消費者は駅前、マンション、団地などのアクセスの容易な場所に配設された多機能電話型の消費者用データ端末から商品注文を簡単に行うことができ、消費者用データ端末では消費者を特定するとともにその注文商品と通信機能付きデータ管理装置にデータ送信し、通信機能付きデータ管理装置で商品注文を各消費者毎及び販売店毎に識別してデータ管理しておき、各販売店はその端末から通信装置付きデータ管理装置にアクセスすることによって当該販売店に対する消費者別の商品注文を入力することができ、それに基づいて各消費者に商品を配達することにより、消費者は販売店に足を運ぶことなく買い物ができ、しかも消費者用データ端末は駅前などの便利な場所に消費者数に比べて少数配設するだけでよくかつ通信装置付きデータ管理装置も比較的簡単な構成で安価なものを採用することによって、低コストで簡便に実現することができる。

【0002】
 【従来の技術】 近年、消費者が小売店に行つて商品を購入するシステムに対して、テレビのコーンシヤルを見て商品を電話注文するテレビショッピングやカタログによる通信販売等が増加してきている。

【0003】 一方、コンピュータの発達によりオンライン接続可能な多機能電話型のデータ端末が開発され、急速に普及するに至つてゐる。また、このようなデータ端末を小売店に設置してメーカー、卸売店等とオンラインで結び、商品の発注等に利用することによって、省人化、経費の削減、データ収集の迅速化、正確化等に多大な効果を上げてゐる。ただし、このようなオンライン・システムにおいてデータが管理されるデータ管理センタ－には大型コンピュータや高性能のミニ・コンピュータが用いられてゐる。

【0004】
 【発明が解決しようとする課題】 ところが、主婦等の日々の買い物については小売店まで足を運んで購入するしかなく、郵送等では主に婦人などにとっては大変不便であるという問題があった。そこで、上記データ端末を各家庭にも設置して買い物の注文をするシステムも考えられるが、上記データ端末を家庭で購入して設置するにはまだ高価すぎるため普及せず、従つて実現できないというのが現状である。さらに、データ管理センタ－においても、ミニコンピュータを用いたものは装置自体が高価であるばかりでなく、假々のデータ処理システム毎にソフトウェアを作成する必要があり、そのソフトウェアの作成に多大のコストを要するという問題があり、日々の買い物をする商店街などではそのコスト負担に耐えられず、結局実現できないという問題があった。

【0005】 本発明は上記従来の問題点に鑑み、駅前などの便利な場所で簡単に注文できる簡便で安価な販売システムを提供することを目的とする。

【0006】
 【課題を解決するための手段】 本発明の通信機能付きデータ管理装置は、販売店グループの各販売店に配設された販売店用端末と、消費者がアクセス可能な場所に配設されるときにも消費者を特定するための手段を備えた多機能電話型の消費者用データ端末と、消費者用データ端末からの商品注文を各消費者毎及び販売店毎に識別してデータ管理するとともに各販売店用端末からの指令によって当該販売店に対する商品注文を出力する通信機能付きデータ管理装置とを備えたことを特徴とする。

【0007】
 【作用】 本発明の上記構成によれば、消費者は駅前、マンション、団地などのアクセスの容易な場所に配設された多機能電話型の消費者用データ端末から商品注文を簡単に行うことができ、消費者用データ端末では消費者を特定するとともにその注文商品と通信機能付きデータ管理装置にデータ送信し、通信機能付きデータ管理装置で商品注文を各消費者毎及び販売店毎に識別してデータ管理しておき、各販売店はその端末から通信装置付きデータ管理装置にアクセスすることによって当該販売店に対する消費者別の商品注文を入力することができ、それに基づいて各消費者に商品を配達することにより、消費者は販売店に足を運ぶことなく買い物ができ、しかも消費者用データ端末は駅前などの便利な場所に消費者数に比べて少数配設するだけでよくかつ通信装置付きデータ管理装置も比較的簡単な構成で安価なものを採用することによって、低コストで簡便に実現することができる。

【0008】
 【実施例】 以下、本発明の一実施例を図1～図3を参照しながら説明する。

【0009】 図1において、1は通信機能付きデータ管理装置であり、多機能電話型データ端末から成る複数の消費者用データ端末2、及びパソコンなどから成る複数の販売店用端末3と電話回線、ISDNなどの通信回線を介して接続されている。消費者用データ端末2は、駅前や団地の広場等に設けた公衆ボックス内、マンションやアパートの出入口や共用空間など、消費者が容易にアクセスできる場所に配設されている。又、販売店用端末3は商店街などの各加盟店にそれぞれ設置されている。

【0010】 通信機能付きデータ管理装置1は、図2に示すように、上記各端末2、3との間でそれぞれのプロトコルに基づいてデータ通信を行う通信部4と、データの加工、整理、取り出しを行うデータ管理部5と、受信データ、送信データ、データ取り出し要求等を一時的に記憶しておき、データ管理部5での処理が可能になると順次データや要求をデータ管理部5に送り出し、また通信部4で通信が可能になると送信データを送り出すソフトウェア部6にて構成されている。

【0011】 データ管理部5は、通信部4とのデータの送受信、データの整理、変更、取り出し及びそのために必要な演算、転送、比較、照会等のデータ加工を行う命令をプログラムとして予め登録させてあるプログラム量

【0012】 消費者用データ端末2には、図3に示すように、ペン・キー11及び終了キー12a、取消キー12b、確認キー12c、続きキー12dなどの入力キーと、表示画面13と、消費者を特定するIDカードを挿入するカード挿入口14等が設けられている。消費者を特定する手段としてはIDカードを用いずに暗証番号をペン・キーから入力するようにしてもよい。

【0013】 次に、上記販売システムによる買い動作を説明する。消費者は例えば通商途中で駅前等の消費者用データ端末2の設置場所に行き、表示画面13の指示に従つてIDカードをカード挿入口14に差し込むか、又は暗証番号をキー入力する。すると、加盟店の店名リストが表示される。次に、表示された指示に従つて店名リストから店名番号をペン・キー11にて入力して確認キー12cを押すと、選択した店名が強調表示される。なお、取り消す場合は店名番号と取消キー12bを押す。店名一覧が動く場合は続きキー12dを押す。

【0014】 店名の選択が終了すると、選択された各店の商品リストが順次単価とともに表示される。指示に従つて商品番号をペン・キー11にて入力して確認キー12cを押すと、選択した商品が強調表示されるとともに数量をペン・キー11から入力するように指示が出され、それに従つてペン・キー11から数量を入力して確認キー12cを押すと、その数量と金額が表示される。取り消す場合は取消キー12bを押す。注文したい商品が表示されていない場合は続きキー12dを押すと次の商品が表示されるので上記動作を繰り返して、商品を順次注文する。

【0015】 商品の注文が終了すると終了キー12aを押す。すると、注文商品のリストと合計金額が表示される。意図通りであれば、確認キー12cを押す。すると、商品の配達時間等の指定に関する表示が成される。その指示に従つて配達時間を指定し、その表示を確認終了キー12aを押すことによって買い物は終了する。

【0016】 一方販売店では、パソコンなどの販売店用端末3にて通信機能付きデータ管理装置1にアクセスすると、その販売店に関する注文商品のデータが各消費者毎に入力されるので、それに基づいて各消費者に商品を配達する。

【0017】 支払については、商品と引換えで現金支払いして、別紙に注文リストに基づいて請求する方式でも任意に採用することができる。場合によれば、クレジットカード方式を採用することもできる。

【0018】 以上の買い物動作に伴つて通信機能付きデータ管理装置1には各端末2、3からデータや指令が通信回線を介して入力される。この通信機能付きデータ管理装置においては、任意の端末2又は3から送られたデータが通信部4で受信されると、ソフトウェア部6に一時記憶され、プログラムの登録7に登録されている受信データに対してプログラムの自動的に起動する。そして、データ定数部8で設定されたデータ構造化にデータ処理されるときに、プログラムの基づいて必要に応じて演算、比較、転送、照会等のデータ加工が行われてデータ格納部9に蓄積される。又、データの取り出し要求が通信部4に受信されると、ソフトウェア部6に一時記憶され、その要求に対応したプログラムにてデータ定数部8で設定された検索条件にてデータ格納部9のデータが検索されて必要なデータが取り出され、取り出されたデータはソフトウェア部6を介して通信部4にて所定の端末2、3に送信される。この動作において、ある端末2、3に対する通信動作中の時間を有効に利用して、ソフトウェア部6に一時記憶されている他の端末2、3に対するデータ処理をデータ管理部5で並行処理することにより、効率的で、高速でデータ処理を行うことができ、従つて複数の端末に対して同時期でデータ処理を行うことができる。また、通信部4と相手の端末2、3のプロトコルに对应させて通信することによって任意のプロトコルに属した端末2、3を接続することもできる。又、データ定数部8を設けて一括定義しているため、プログラムの作成や変更を容易に行うことができる。

【0019】
 【説明の効果】 本発明の販売システムによれば、消費者は駅前、マンション、団地などのアクセスの容易な場所に配設された多機能電話型の消費者用データ端末から商品注文を簡単に行うことができ、かつ各販売店はその端末から消費者別の商品注文を知ることができるため、消費者は販売店に足を運ぶことなく買い物ができ、しかも消費者用データ端末は駅前などの便利な場所に消費者数に比べて少数配設するだけでよくかつ通信装置付きデータ管理装置も比較的簡単な構成で安価なものを採用することによって、低コストで簡便に実現することができる。

【図面の簡単な説明】
 【図1】 本発明の一実施例の販売システムの構成図である。
 【図2】 同実施例の通信機能付きデータ管理装置の構成図である。
 【図3】 同実施例の消費者用データ端末の外観斜視図である。

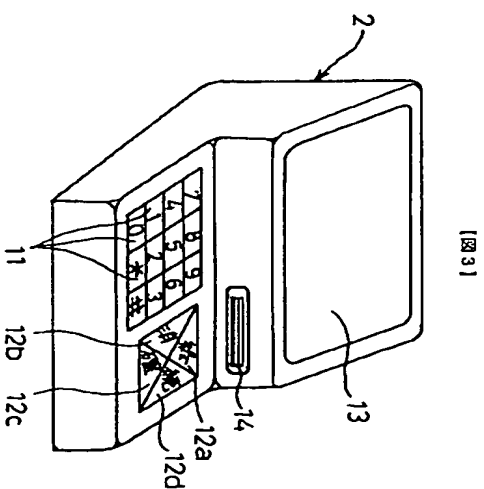
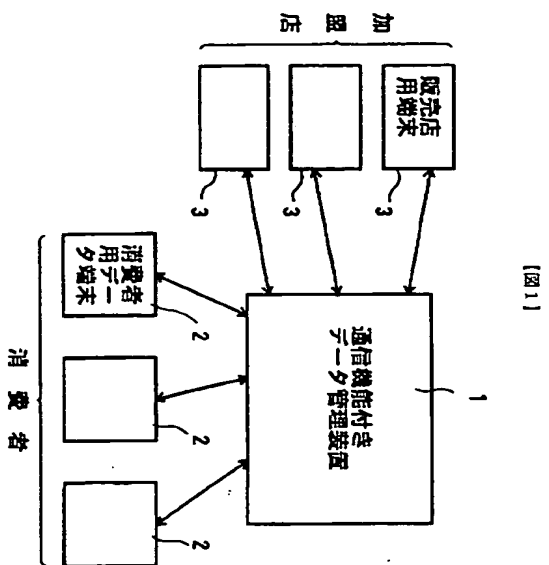
【符号の説明】
 1 通信機能付きデータ管理装置
 2 消費者用データ端末
 3 販売店用端末

データ管理装置1には各端末2、3からデータや指令が通信回線を介して入力される。この通信機能付きデータ管理装置においては、任意の端末2又は3から送られたデータが通信部4で受信されると、ソフトウェア部6に一時記憶され、プログラムの登録7に登録されている受信データに対してプログラムの自動的に起動する。そして、データ定数部8で設定されたデータ構造化にデータ処理されるときに、プログラムの基づいて必要に応じて演算、比較、転送、照会等のデータ加工が行われてデータ格納部9に蓄積される。又、データの取り出し要求が通信部4に受信されると、ソフトウェア部6に一時記憶され、その要求に対応したプログラムにてデータ定数部8で設定された検索条件にてデータ格納部9のデータが検索されて必要なデータが取り出され、取り出されたデータはソフトウェア部6を介して通信部4にて所定の端末2、3に送信される。この動作において、ある端末2、3に対する通信動作中の時間を有効に利用して、ソフトウェア部6に一時記憶されている他の端末2、3に対するデータ処理をデータ管理部5で並行処理することにより、効率的で、高速でデータ処理を行うことができ、従つて複数の端末に対して同時期でデータ処理を行うことができる。また、通信部4と相手の端末2、3のプロトコルに对应させて通信することによって任意のプロトコルに属した端末2、3を接続することもできる。又、データ定数部8を設けて一括定義しているため、プログラムの作成や変更を容易に行うことができる。

【0019】
 【説明の効果】 本発明の販売システムによれば、消費者は駅前、マンション、団地などのアクセスの容易な場所に配設された多機能電話型の消費者用データ端末から商品注文を簡単に行うことができ、かつ各販売店はその端末から消費者別の商品注文を知ることができるため、消費者は販売店に足を運ぶことなく買い物ができ、しかも消費者用データ端末は駅前などの便利な場所に消費者数に比べて少数配設するだけでよくかつ通信装置付きデータ管理装置も比較的簡単な構成で安価なものを採用することによって、低コストで簡便に実現することができる。

【図面の簡単な説明】
 【図1】 本発明の一実施例の販売システムの構成図である。
 【図2】 同実施例の通信機能付きデータ管理装置の構成図である。
 【図3】 同実施例の消費者用データ端末の外観斜視図である。

【符号の説明】
 1 通信機能付きデータ管理装置
 2 消費者用データ端末
 3 販売店用端末



【図2】

